



夢花だより

発行元
社会福祉法人なごみ福祉会
夢花事業部
発行責任者 中村 行啓
〒214-0036
川崎市多摩区南生田4-12-3
TEL/FAX 044-976-3703
<http://www.nagomi-yumehana.com>

地域の皆様と共に

【記事ラインナップ】

- 1P. 「地域の皆様と共に」
夢花事業部部長 梶山理事
- 2P. 「夢花感謝祭&ライオンズBBQ
の報告」
- 3P. 「全国知的障害関係施設長等
会議に参加して」
各管理者より
- 4P. 「ニュース&お知らせ」
・5月、6月の活動報告
・職員紹介
・カフェ夢花ご案内

5月の終わりの日曜日に、生田ライオンズクラブの方々が主催して下さる「このまさわキャンプ場」でのバーベキュー大会に、児童デイサービスドリームの利用者の方とご家族で参加させて頂きました。

当日は、天候に恵まれ、相模原の緑深い溪流地に、参加した皆さんの笑顔と歓声が、広がり、楽しさ一杯の時間を満喫する事ができました。

このバーベキュー大会は、当事業部が「親と子の寺子屋でんでん虫の家」として長沢、生田方面で障害のある方々への事業を開始した当初から、その活動を見守り、励まし続けて下さった地域の代表の方々が開催を続けて下さっているものです。今年で、24年目となります。毎年参加をして来た利用者の方たちも、年齢を重ね、幾人かの方は、川沿いの歩行に不安を感じる状況にもなってきました。

そこで、その楽しみを次の世代の人たちにも経験して頂こうと、昨年から、事業部で児童支援を利用しているご家族の皆さんに、参加の案内をさせていただく事になりました。参加する私たちは、バスを仕立てて向かうだけですが、ライオンズクラブの皆さんは、毎回早朝から現地に入り、利用者の方が到着するまでに、全ての準備を整えて待っていて下さいます。子供たちの安全も含め、行事全体が無事に、楽しく実施される様に、事前の準備と打ち合わせに、どれだけの時間と神経を使って下さっているかを考えると感謝に絶えません。私達が、携わっている福祉事業は、地域の皆さんの温かな理解と応援があって成り立っている仕事である事を改めて自覚をさせられます。

【トピックス】

【お悔みとお見舞い】

相模原市の施設で言語に絶する悲惨な事件が発生しました。

犠牲になった方々のご冥福を心からお祈りをさせていただきます。

また何故、このような事件が起こり、施設内にいる方を守る事ができなかったのか？

皆さんに安心していただけるよう、施設全体の安全管理体制について点検をして参ります。

梶山 則行

6月には、南生田4丁目の商店街に、日中活動の施設を新しく開所させて頂きました。ケーキ屋さんとして40年間、お店を構えておられた「モンマルトル」さんの跡地に建設された建屋の1階と2階を、作業所として使用する為にお借りしました。

6月11日に、「夢花感謝祭&お披露目会」を開催させて頂き、大勢の方々に足を運んで頂いた事を、心から感謝申し上げます。

恒例の「本格ちゃんご料理」「山小屋カレー」等の喫茶でお楽しみ頂き、法人内の音楽療育スタッフによる演奏会でも、日頃の活動の様子をお知らせする事が出来ました。

私達の事業所には、元気溢れる児童達だけではなく、60代、70代の方々も大勢おられます。「誰もが、地域で生き生きと暮らす事ができる」を目標に実践をして来た歩みが、利用者の方の高齢化と重度化という新たな課題に直面をしてきています。これから、そのような方々をどの様に支えるかを、真剣に考える事が必要な時代になってきています。

障害者の方も65歳を境に介護保険の利用をするように推奨されていますが、利用者の方が希望する適切な受け皿が、十分に無い事も現実です。新しく開設した施設は、高齢の方がゆっくり、楽しく過ごせる場所として介護保険のサービスを参考に活動を開始した場所です。今後、福祉にかかる予算の問題等もあり、障害福祉事業と介護保険事業の距離が一層近くなる方向と聞いています。障害福祉の事業所が希望すれば、比較的簡単に介護保険事業所の開設もできるようです。それでも、障害のある利用者の方が必要としている事を第一に、環境を準備していけるよう、職員一同と研鑽を重ねていこうと思います。

平成28年7月

かじやま のりゆき

夢花事業部部長 梶山則行

夢花感謝祭&ライオンズクラブBBQのご報告



夢花感謝祭のご報告

5月11日(土)

日頃の地域の皆様への感謝を込めて夢花感謝祭&新施設のお披露目を実施しました。

当日は天気にも恵まれ、200名を超える大勢の方にお越しいただきました。足を運んでくださった方に心から感謝致します。

感謝祭当日の写真をここで紹介いたします♪

熊本地震への寄付について 【ご報告とお礼】

夢花感謝祭会場に設置いたしました募金箱にお預かりした義援金2,642円と、当日販売会で売り上げた収益46,218円、合計48,960円を日本グループホーム学会を通じ寄付させていただきました。

ご協力頂きました皆様方に心より感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。



いい天気にも恵まれました(˘˘)



1階 フローラ入口にて



1階 フローラ入口 看板



食堂は大盛況でした!



1階 フローラ 木工製品の販売会の様子



「本格ちゃんこ」も「山小屋カレー」も即完売!



2階デイリーー 音楽療育スタッフによる演奏会♪



2階デイリーー 日頃の活動状況や創作活動で作成したものを展示しました。



ライオンズクラブ主催 バーベキューのご報告

5月29日(日)にライオンズクラブ主催のバーベキューの招待を受け、ドリーム利用児の小学校5年生以上のお子さんに声をかけて、スタッフを合わせて45名が参加しました。

当日は初夏の日差しが降り注ぐ、絶好の行楽日和で、わくわくしてバスに乗り込みました。バーベキュー場所の『このまさわキャンプ場』は道志川沿いにあり、自然豊かなキャンプ場です。到着するとすでに肉が焼けていて、みんなニコニコと食べ始めました。川のそばでは焼きそばをジュウジュウと炒めています。アツアツの豚汁もあり、あちらこちらからおいしい香りがしてきます。

お腹がいっぱいになると、川へ。子供たちは水着に着替え、手には水鉄砲。キャーキャー、ワーワーと大人も子どもも大はしゃぎ。みんなとっても楽しそうでした。放流した魚のつかみ取りもあり、こわごわと触る子もいれば、魚がかわいそうならぬに、ギョッとつかんでしまう子もいました。長く水に入っているとさすがに寒くなり、上がって豚汁で温まったり、またお肉を食べたりしました。楽しい時間はあっという間に過ぎて、帰りの時間に。ライオンズクラブへのお礼の言葉の寄せ書きを差し上げて、最後に全員で記念写真を撮り、笑顔いっぱいの写真が撮れました。

※HPに掲載がございます。是非ご覧ください。



主催者からのご挨拶



BBQスタート!



水が冷たくて気持ちいい!



さあ、次は何たべようか...



魚のつかみ取りは子供たちも大はしゃぎ!



家族そろって ハイ、チーズ



子どもたちから寄せ書きの贈り物

全国知的障害関係施設長等会議に参加して



各管理者より研修の感想と今後について

6月23日(木)・24日(金)にパシフィック横浜 国立大ホールにて全国知的障害関係施設長等会議が行われました。

法改正による新たな障害福祉施策への対応～時代のニーズに応じた福祉サービスの提供に向けて～というテーマで進められ、2日目の分科会では、今後の対策等を検討するため、「障害児支援」「重度・高齢障害者の支援」「地域生活を支援する新たなサービス」「障害者の権利擁護」に関する4つの分科会が行われました。各部門の管理者より参加した感想を伺いました。



発達支援が必要な子どもの支援を考える

ヘルパーステーション夢花 前田 大輔

今回、全国知的障害関係施設長等会議の『発達支援が必要な子どもの支援を考える』の分科会に参加させていただきました。

乳児期→幼児期→学齢期→青年期→成人期というライフサイクルにおいて、障害児の『自尊感情』の構築サイクルを積み重ねること、自己肯定感をどのように深めてもらえるのか？成功体験の積み重ねが自己肯定感に繋がり適切なライフサイクル移行へと繋がるのではないかと

私達支援者は成功体験を導く丈夫な杖とならなくてはならない！とこの分科会に参加して強く感じました。私が夢花支援者に求めていること、プラスな視点を必ず持つこと、何かを達成したら必ず褒めていくこと、それを積み重ねること、幼児期、学齢期から積み重ねることが何より大事、気付き…それがすなわち専門性を高めることに繋がるのではないかと

私は今だに【共に学び、共に育つ】を日々実践している、とこの分科会に参加し再認識しました。ゴールのないマラソンに新たなモチベーションがまた1つ加わりました！



重度・高齢障害者の支援について

生活ホーム 神山 香緒里

障害者総合支援法が施行されて3年。厚労省の報告および法改正の集約、そしてモデル事業の発表を聴講した。

重度化、高齢化に今後どのような支援の骨組みを作るかが大きな課題。グループホーム、施設等から一人暮らし希望者への自立生活援助。入院中に重度訪問介護が使えるサービス。親亡き後の備えを親と共に考える、主任相談支援専門員を主軸としたスキルの高い関係機関の構築。65歳の壁問題といわれる介護保険利用へのスムーズな移行。地域生活支援拠点を面的整備することで複数の機関が分担しどんな人も「地域」という場所で生活できることを目指していくという内容。

「一人暮らしをしたいと思っても不安で夢が持てない」という声を聞くと、環境変化に弱い方達でも安心なサポート体制を急ぎ構築されることを願う。

グループホームが終の棲家であれ、一人暮らしへの通過点であれ、夢を持ち、豊かに生活できることへの架け橋となるよう「地域」のグループホーム職員でありたいと思う。



障害者の権利擁護と意思決定支援について

生活ホーム 川端 智

知的障害は、支援する側に身を置く者にとっても、なかなか理解できない側面が多々存在する障害です。「加害者にさせない」「被害者をつくらない」ために管理を強化するという方法は、当事者の権利を侵害するという結果を引き起こし、これは私たちが安易に選択をしてはならない方法です。即効性は期待できないかもしれませんが、当事者に寄り添うことを基本に、その心の動きを察知し、微妙な感情の起伏を受け止める努力を続ける当たり前のことを、私たち支援者側は求められているのではないかと感じます。

言葉による意思疎通が不十分な方、意思表示が困難な方の支援にあたっては、表情や動作など僅かな心身の変化を意思表示として捉えるなどの支援スキルの向上も今後さらに求められてくることだと思えます。「相手を理解すること」「理解したことを伝える」こと、基本の姿勢を忘れてはならないと感じております。



発達支援が必要な子どもの支援を考える

児童デイサービスドリーム 佐藤 忍

行政説明で、この数年で放課後デイサービスが急増して予算も拡大していると聞くと最近ドリーム付近にも放課後デイサービスも増えてきたこともうなずける。

単なる居場所の確保となっている。また軽度の知的障害児を集めている事業所が増えていると指摘されることも多々あるとの報告。

現状として、ニーズの多様化がある。

利用児童に寄り添うだけでなく保護者の気持ちもくみとり家庭環境を鑑みた総合的な支援が必要になっている。

また利用児童の余暇の過ごし方にも課題が多くありシンポジストも悩んでいる。

ドリームではトイレで排泄が出来るようになる、食事をする際にスプーンやフォークや箸が使えるようになるように生活動作などができるようになる等、遊びの中で沢山の事を学んでいけるように支援を目指していきたいです。



2016年 5月～7月の活動報告

【夢花工房 ぽばい☆オリーブより 7月15日(金)～18日(月) 溝の口 マルイに出店しました♪】

しごとセンターからの紹介で、マルイファミリー溝口食品館B1に出店させていただきました。普段は区役所や近隣の学校などの出店が中心ですが、今回は大きなショッピングモールでの販売です。

マルイにいらっしゃるお客様からは、私たちがプロの販売員と同じように見られます。事前に服装や言葉使いなどを確認し、お店に立つ準備をしました。

今年はネコグッズが大変人気なのですが、マルイでもネコのなべしきやメモ帳がよく売っていました。ぽばい班で制作している革製品は「安くて可愛いわね。」と声をかけていただけました。

普段、福祉施設の製品を目にする事がない方に沢山見ていただき、直接お話しする事で今後の参考になるような経験が出来ました。またこのような機会が持てればと思います。



【児童デイサービス ドリームより 6月活動報告】



少し汗ばむ季節になりましたね。少しくらい暑くたってみんなで元気にお散歩です☆半袖姿が似合いますね。お友達と手をつないだり、鉄棒にも挑戦！！6月の製作活動はアジサイ作りです。絵具を上手に使って、いろんなアジサイができました。

【女子ホームより 7月11日(月)～12日(月) 鬼怒川へ旅行に行ってきました。】

数年ぶりに行ってきました、宿泊旅行です！総勢34名の大所帯。「出発進行!!」ご利用者の掛け声で観光バスは鬼怒川へ向かい走り出しました。車中は恒例のビンゴ大会。お菓子の城のチーズケーキ、おいしかったあ。ホテルのバイキングも大満足で、食べ過ぎ飲みすぎにご注意なんてどこ吹く風でした。浴衣を着てあじさいの庭で一人ずつ記念撮影。カラオケは大盛り上がり。こわ～い人はつり橋眺め、おかき工場でお煎餅焼きを体験。猿軍団劇場はお猿さんの可愛さにキュンとして、ショーの楽しさに大笑い。本当に盛りだくさんのメニューを楽しんで、いい旅行になりました。また行きたいね☆



カフェ夢花開催のお知らせ

■日時:9月24日(土)

13時～15時30分

■場所:夢花工房ぽばい1階

1日だけの「カフェ夢花」を開催します。

こだわりのコーヒーとケーキを

お楽しみ下さい。



夢花事業部 職員紹介



①お名前 ②趣味
③一言お願いします♪

① 神山 香緒里
(女子ホームサービス管理責任者)

② ピアノ、編み物、映画鑑賞、ドライブ、温泉、お喋り？最近ではプールで泳ぐこと♪ほらたくさん趣味があるでしょ！？決して「仕事」が趣味ではありません(笑)

③でもね、仕事が楽しいと感じてしまうんです。いい仲間、大好きな利用者さん達に囲まれて(*^o^*)

編集後記

早いものでもう7月ですね、真夏の到来です。夏といえば海水浴、山登り、花火大会、お祭り、あとは・・・、考えるだけでわくわくしますね♪それでは皆さん、素敵な夏をお過ごしください。

次号は9月を予定しています